

## 松くい虫等伐倒駆除特記仕様書

### 1. 薬剤の仕様及び散布量

| 農薬の種類        | 有効成分  | 1 m <sup>3</sup> 当り<br>使用量<br>(ℓ) | 必要量<br>(ℓ) |
|--------------|---|-----------------------------------|------------|
| カーバム剤        | カーバム<br>(N-メチルジチオカルバミン酸<br>アンモニウム)<br>(PRTR・1種) 50.0% | 原液 1.00ℓ                          | 2 3 7      |
| または          |   |                                   |            |
| カーバムナトリウム塩液剤 | カーバムナトリウム塩<br>(メチルジチオカルバマー)<br>42.0%                  | 原液 0.75ℓ                          | 1 7 8      |

※ 上記の薬剤は例示品であり、同等以上の効果を有する他の薬剤の使用も認める。

### 2. くん蒸シートの仕様及び必要量

| 材 質        | 規 格         | 必要量   |
|------------|-------------|-------|
| 生分解性プラスチック | 幅×長さ 4m×30m | 3 4 巻 |

※ 上記の資材と同等のものとする。

### 3. 作業について

(1) 当該事業箇所における作業の実施に当たっては、下記に留意し実施することとする。

#### ① 連絡体制等の整備

ア 緊急時に迅速かつ的確な情報が得られる体制を整えるため、ラジオや携帯電話を携帯すること。

イ 緊急時に連絡体制が確保できるよう、作業地毎に作業現場と事業所間の連絡状況を確認した上で作業実施すること。

ウ 緊急時の移動ルートなどを作業実施前に作業者全員に周知しておくこと。

#### ② 作業上の留意点

ア 長袖、手袋等を着用し、可能な限り肌の露出は避けること。

イ 土埃が舞いやすい作業を行う場合にはマスク（防塵や花粉対策用など）を

着用すること。

- ウ 雨天等の荒天時には作業を見合わせ等を含め臨機の対応をとるとともに、衣類が濡れた場合にはタオル等で濡れた部分を拭き取るか、着替えること。
- エ 作業後に手や顔を洗い、うがいをすること。

## (2) CSF（豚熱）の感染拡大防止

CSF（豚熱）の感染拡大防止のため、福島県におけるCSF対策を熟知して適切な対策に努めること。